

# あざれあ図書室通信 No.22

2009.4

身近に男女共同参画 みんなの“知りたい”をバックアップ！

## おすすめ★BOOK

### 未来へつながる思いの軌跡

大阪府立女性総合センター内にある、ウィメンズブックストアゆうの閉店を聞いたのは、今年の1月。ミニコミ誌を注文しようとした時のことでした。

年に4回発行の『ウィメンズブックス』は、フェミニズムの視点で選んだ新刊を解説付きで紹介した情報誌。あざれあ図書室で購入する本を選ぶ際の目安であり、足りない部分を補う情報源でもありました。

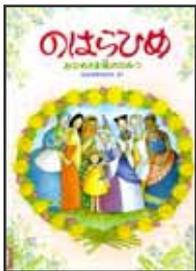


この本は、ウィメンズブックストアゆうの前身である、日本で最初の女性問題専門書店「ウィメンズブックストア松香堂書店」の物語です。

著者の「女性のために役立つことがしたかった」という思いは、京都の小さな書店から始まり、日本のフェミニズムの歴史を作っていました。登場する女性たちの奮闘する姿は、人と出会い、つながることの意味を教えてください。

これからの女性たちへとつながる思い、大切に受け止めたいと思います。

### ジェンダーの視点で楽しむ 絵本



#### いろいろなお姫さま

『のはらひめ:おひめさま城のひみつ』

ながわちひろ/さく 徳間書店 1995年

お姫さまになりたい女の子・まりが、お姫さま候補に選ばれました。笑い方や言葉使いのほかに、本物を見分ける訓練や怪物たちと戦う稽古まで、お姫さまになるためのあらゆるお勉強に挑戦します。合格点もらったまりが最後に選んだのは……。読んだあと、思わずにっこりしてしまう作品です。

あざれあ図書室は、男女共同参画へのきっかけ作りができる身近な資料として絵本に注目！！

『ジェンダーの視点で楽しむ絵本』を図書室のコア・コレクションとして重点的に収集しています。



#### おとうさん

『おとうさん・パパ・おとうちゃん』

みやにしたつや/作・絵

すずき出版 1996年

家では、「おとうさん」「パパ」「おとうちゃん」と呼ばれるお父さん達。でもね、お仕事のときには違う呼び方をされているんですよ。いろいろなお父さんたちの家でのおんびりする姿と、働くきりっとした姿を描いた絵本。みみずくに驚く「おとうちゃん」や、お掃除をする「おとうさん」に注目です。

# 特集

# 気持ちの伝え方



## 家庭編



ネズミのようにオドオドした態度ではなく、怪獣のように押しつけがましい態度ではなく、そのままの自分で、自分の気持ちを伝える練習をします。自分らしく生きることの楽しさをこれから大人になっていく子どもたちに伝えます。

『ネズミと怪獣とわたし: やってみよう！

アサーティブトレーニング』 K159/バ

(パット・パルマー / 著 原生林 1994年)

夫が妻と良いコミュニケーションをとるための配慮とテクニックをまとめています。夫婦の関係が良くなると、子どもはちゃんと育ち、夫は家での居心地が良くなり、仕事にも身が入って、良いことづくしです。夫婦で楽しむ「夫婦力」をアップして夫婦を、人生を楽しみませんか。

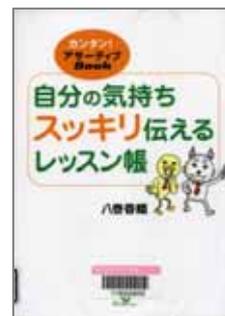


『夫婦力: 夫の「話し方」で夫婦はこんなに変わる』 367.3/シオ

(汐見稔幸 / 著 岩崎書店 2008年)



## 手始め編



『自分の気持ちスッパリ伝えるレッスン帳

: カンタン! アサーティブBook』 361.4/ヤマ

(八巻香織 / 著 すばる舎 2008年)

話題につまったり、言いたいことが言えなかったり、何と云えばいいか迷ったり…。日常生活でより良い人間関係を築くための46のヒントを紹介します。考え方や言い方を気軽にレッスンしてみたいあなたにお勧めの本です。



## 司書のビデオ日記 ~シングルマザーの巻~

『エリン・プロコピッチ』 2000年 130分 DVD  
法律事務所の事務員として働くエリン。ある日不審なファイルを見つける。実在の女性を映画化!

『アントニアの食卓』 1995年 102分 ビデオ  
娘を連れて故郷に戻ったアントニア。初めは警戒していた村人たちも次第に親子を受け入れていく。世代を越えて女性たちが紡ぐ物語。

『オール・アバウト・マイ・マザー』  
1999年 101分 ビデオ  
亡くした息子の想いを伝えに、マヌエラは父を探すことに。懸命に生きる女性たちが印象的。

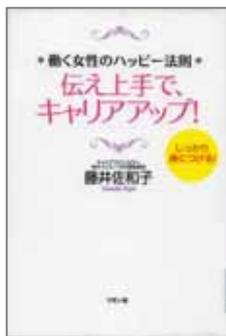
『リトルマン・テイト』 1991年 99分 ビデオ  
天才であるために周囲となじめないフレッドとその母ディディ。親子の絆を描く。

すべて個人貸出のみ可能な資料です。

みなさんは、「アサーティブ・コミュニケーション」を知っていますか。それは、自分と相手を大切にしながら、自分の気持ちを率直に伝える話し方のことです。今回は、アサーティブ・コミュニケーションを中心に伝え方の本をご紹介します。(片山)

## 職場編

自分の気持ちをスッキリ伝えるために、まずは「自分に向き合う」作業が必要です。自分自身との対話から始めて自分との関係を築くことで、相手との対話・関係づくりもできるようになっていきます。色々なワークを使って自分を見つめ直し、楽しみながら心地良いコミュニケーションができるように導きます。



伝えベタで悩んだり、損をしたりしていませんか。上手に伝えることで、自分の思い通りになることが増え、やりたかったことや夢、希望が実現しやすくなります。今一番必要な自分も周りもハッピーになるコミュニケーション術を教えます。

『伝え上手で、キャリアアップ! :働く女性のハッピー法則』 336.4/フジ (藤井佐和子 / 著 リヨン社 2008年)

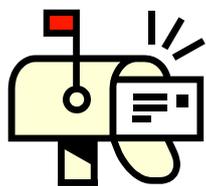


『言いたいことがきちんと伝わるレッスン :人間関係が驚くほどまいく』 361.4/ヒラ (平木典子 / 著 大和出版 2008年)

本書で紹介する話し方を身につければ「言えなかった」「言いすぎた」などのこころのモヤモヤを解消でき、仕事やプライベートもきっと上手くいくようになるでしょう。相手が誰であっても、自分の本当の気持ちを伝えると同時に相手のことを大事にするコミュニケーションを始めてみませんか。



『恋にも仕事にも効く! アサーティブ :自分も相手も「大事」にする話し方・伝え方』 361.4/オオ (大串亜由美 / 著 PHPエディターズ・グループ 2008年)



私達のグループでは、子どもに読み聞かせの会を開いています。5冊以上本を借りたいのですが、借りられますか？

A . 団体貸出なら図書を5冊以上貸出できます。

対 象 : 研修会など、団体で図書室の本を利用する場合に申込みできます。

申込み : 団体貸出申請書に記入していただきます。

申込み・貸出の際には申込者のご本人確認が必要ですので、保険証・免許証等をお持ちください。

貸 出 : 図書を5冊以上・ビデオ2本・2週間まで貸出しています。

お申込みから貸出まで1週間ほどお時間をいただいております。

みんなの  
なんでも  
質問  
受付

## 新しい雑誌が入りました！



今年度から『かぞくのじかん』『bizmom』の2誌を購入します。

『かぞくのじかん』は特に30代～40代の子育て世代を対象としたファミリーマガジン。  
『bizmom』はワーキングマザーを対象に、「仕事も子どもも」と頑張る女性を応援する雑誌です。この他にも育児雑誌を所蔵しています。お母さんだけでなく、お父さんにもおすすめです。

## 図書室通信がホームページから読めます！



これまで図書館等で配布していた図書室通信が、あざれあ図書室のホームページから読めるようになりました。

「前の図書室通信では、どんな本を紹介していたのかな」「あざれあ図書室のことを知りたい」そんな時は、ぜひホームページをご覧ください。

### 4 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

### 5 月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						



センター休館



図書整理日(休室)

## あざれあ図書室 利用案内

開室時間・・・平日 9:00～18:00 土日 9:00～17:00

休室日・・・第1・3・5日曜日、祝祭日、年末年始、図書整理日

貸出・・・図書5冊、ビデオ2本 2週間

貸出カードの発行・・・現住所・生年月日を確認できるものをお持ちください。

カウンターで申請書にご記入のうえ、発行となります。

静岡県男女共同参画センター2F あざれあ図書室

〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1

TEL: 054-255-8763 / FAX: 054-255-8759

E-Mail: library@azarea.pref.shizuoka.jp

ご意見・ご感想  
お待ちしております！